



みらい通信

各務原市議会
市民派・チームみらい
杉山 元則

事務所: 蘇原緑町 4-15
電話 090-7678-7869
FAX 058-382-3980
Mail: kizuna@true.ocn.ne.jp

新総合体育館・総合運動防災公園

令和4年9月の基本計画で総事業費120億円と見込みましたが、建築資材高騰などの影響で事業費は膨らんでいくことが予測されます。そこでまずは120億円の総事業費がどのように試算され、その妥当性をどのように確認したかを質問しました。

120億円の内訳は、**体育館建設費 84.1億円、総合運動防災公園整備費 35.1億円、防災備蓄倉庫 1.2億円**となります。

【杉山の質問】新体育館建設の概算事業費84.1億円の妥当性をどのように検証したか

【市の答弁】業務委託した専門の建設コンサルタント会社が算出しました。内訳明細書のような詳細資料はなく、妥当性について検証するというものではありません。専門的知見に基づき示されたものを、“だいたいこういうふうだね”と市は受け入れたものです。

【杉山の質問】新体育館建設の㎡単価をいくらと見込んだのか

【市の答弁】詳細資料が無いという理由で単価を答えません

【杉山の考え】浅野市長は新体育館建設の質問に答弁しません。

答弁を職員に任せているのは無責任。呆れてしまいます！

新総合体育館
・総合運動防災公園



高騰する新体育館の事業費

岩手県横手市の新体育館建設費は、ロシアのウクライナ侵攻や円安などの影響で資材価格が高騰し、10か月間で1.5倍に大幅に膨らみました。各務原市も令和4年9月までに15%程の値上を見込んでいますが、さらに高騰する可能性があります。

岩手県横手市の新体育館

令和4年3月
72.5億円

1.5倍

令和5年1月
109億円

各務原市の新体育館

令和3年3月
74億円

15%

令和4年9月
84億円

令和5年以降



【杉山の質問】資材が高騰しており早急に事業費を見直すべき。

いくらまでになったら事業内容の見直しを行うのか。

【市の答弁】建築資材の高騰については注視していく必要があります。事業費の上限については答えることは困難ですが、いくらかけても良いというものではありません。令和5年度に行う「民間活力導入可能性調査」の結果で、事業手法、財源も見えてくるので、その時点で抑制案も含めて慎重に検討していきたい。

※議会ホームページから一般質問動画の再生ができます。

スマホカメラでQRコードを読み取ると動画再生できます。



現総合体育館の取扱いは令和5年度中に決定

現総合体育館は立地条件が良く、市民に愛されている大切な施設で、使い続けたいという声は大きいです。築39年ですが耐震強度は問題ありません。改修しながら利用するべきと考えます。

現体育館を存続させる場合、今後30年間の改修費用は約24億円、維持管理費は毎年4千万円、エアコン設置の議論は必要になります。存続させるにも多くの税金が必要となります。



床面積2倍、観客席3000席という大きすぎる新体育館建設を進めていますが、現体育館を存続させることになった場合、二つの大きな体育館を維持することになり、建設費、維持管理費は、大きな財政負担になります。存続させるかどうかの議論は新体育館の必要性や規模にも影響するはずです。

【杉山の質問】現総合体育館の今後の取扱いについて、

いつ、どのような話し合いをして決めていくのか。

【市の答弁】利用状況の分析や、スポーツ施設の利用者、スポーツ団体へのアンケートなどを行った上で、既存のスポーツ施設とのバランスも考慮し、庁内の検討会で令和5年度中に取扱いを決定したい。

水道基本料を無料にして市民の負担を減らして

どんどん基金にお金を貯めて、大型建設事業を最優先に進めようとしている各務原市。令和4年度の3月補正で、新総合体育館整備基金に5億円、学校施設整備基金に15億5千万円と、**令和4年度だけでも約20億円もの市民の血税を基金に積みました。**この基金を使って、大きなハコモノが建設されます。

しかし市民が物価高で苦しんでいる今だからこそ、市民に寄り添う政策を実行すべきと考えます。過去にはコロナ禍の令和2年に「水道料金の基本料を4か月無料」にしました。2億4千万円の予算で再度行うことは十分にできるのです。そういった政策を行わずにお金を基金に貯めてハコモノ建設を優先しています。

【杉山の質問】令和4年度は、なぜ5億円ものお金を新総合体育館整備基金に積み立てるのか。

【市の答弁】総事業費として120億円が見込まれており、事業を着実に実施するために基金に5億円を積み立てるものです。

【杉山の考え】新体育館建設工事は令和9年度からの計画で、直ぐには始まらず建設を中止することは可能です。「学校給食無償化」、「高校生まで医療費無償化」、「小中学校体育館にエアコン設置」などの子育て支援や、物価高騰に対する生活支援に税金の使い道を変えるべきと考えます。

公式LINE登録
お願いします



新丸山ダム工事残土の安全性に問題はないか、市も土壌調査すべき

新総合体育館建設予定地(各務山の前)に新丸山ダム工事で出た残土1万5000立米(およそ10tダンプ2000台分)を運び入れる計画です。土砂からヒ素が検出された調査報告があり、「土砂の安全性はどのように確認するのか。市も土壌調査すべき」と訴えました。国が調査するので市は必要ないと答弁でしたが、市も土壌調査の責任はあるはずです。



毎朝、挨拶活動しています